

平成 23 年度・第 2 回班長会議議事録

社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 平成 23 年 11 月 29 日 (火) 18:30~20:30

場所 岐阜市藪田南 3-5-10 技師会事務所

出席者 永井・近藤・加藤・宮部・森・浅野(敦)・渡邊・八木・日比・牛丸・横山
兼子(会計) 12 名

委任状 なし

1. 副会長・部長挨拶
2. 平成 23 年度学術部における中間決算報告と部門別研究班の中間決算報告をした。
3. 第 61 回日本医学検査の座長報告。「医学検査」岐阜県の推薦論文についての報告。
岐阜県臨床検査技師会誌投稿募集の案内について報告した。
4. 平成 23 年度 学術部事業中間報告について確認した。
5. 山本監事による学術活動の指摘事項を説明し、部門別研究班研修会にて非会員の入会については口答ではなく書面での案内をお願いし、各班長に入会パンフレットを配布した。又、来年度より日臨技から学術活動に年間 100 万円の助成金があることを説明し、今後の研修会のありかたについて討議した。
6. 平成 24 年度学術部事業の計画 について
春季(西濃)拡大研修会 西濃地区担当で開催
「チーム医療」をテーマとし微生物・臨床化学・免疫血清合同研究班が担当する。
市民公開講座も開催する。終了後は第 1 回定期総会を開催。
秋季拡大研修会は中濃地区が担当で、生理・一般・市民公開講座を予定する。
7. 平成 24 年度岐阜県医学検査学会について
順番では東濃地区開催予定ですが、中部圏支部学会を開催したことで開催済みとして、繰り上げて岐阜地区が開催することを学術部として承認した。
8. 兼子会計より来年度の予算について各研究班長から 12/20 までに報告するよう指示した。又、牛丸会計士からの助言で研修会参加における参加費 300 円について来年度以降は無料にされたらとの意見がありました。班長全員の賛成意見もあり理事会にて審議したい。
9. 中部圏支部学会の部門別研究班企画をするように指示した。名古屋では微生物研究班企画はありませんでしたが、岐阜では企画します。生物化学分析検査研究班は岐阜では臨床化学・免疫血清合同研究班として企画します。病理細胞検査研究班は病理細胞診合同研究班として企画します。
10. 各部門の班長・副班長・精度管理担当者について次年度以降の人選についてお願いした。班長副班長会議を開催して検討して頂き部長に報告するよう指示した。

11. 平成 24 年 6 月 23 日にグランヴェール岐山で開催される岐臨技 60 周年記念事業において県知事表彰の件で班長歴 6 年以上には功労賞を授与することで調査した。
1995 年からの会員名簿での調査の結果（別紙参照）、県知事表彰に該当している方以外では、病理班長 浅野技師・血液班長 横山技師 2 名が該当するが、人数が少ないため県知事表彰の該当者として希望したい。

以 上

署名人 _____ 印

_____ 印

_____ 印